

# Roll To Roll技術入門

～次世代LIBとペロブスカイト太陽電池の開発から量産まで～

26年 **8月19日**(水)

定員 **30**名

13:00～17:00 (ネットワーキングは18時半頃まで)

## 会場

おだわら市民交流センターUMECO 会議室7

(小田原駅から徒歩3分) 小田原市栄町1-1-27 ミナカ小田原 (小田原駅東口駐車場1F) <https://umeco.info/use/>

## 参加費

[会場] 16,500円(税込) [内訳] セミナー、PDF資料、ネットワーキング

## 申込

URLまたはQRコードから申し込んでください <https://forms.gle/r9Lr1MJx6WTzZGHa6>

(問合先) AndanTEC 浜本

[電話] 090-6422-5184 [メール] nhamamoto@andantec.jp



## プログラム

12:30～13:00 開場・受付

13:00～13:10 オープニング

13:10～13:50 **スロット塗工の膜厚・速度と製造の膜厚プロファイル調整**

13:50～14:30 **乾燥時間の考え方と品質に影響する膜内分布**

14:30～14:45 休憩

14:45～15:25 **ペロブスカイト太陽電池Roll To Roll化における塗工・乾燥の留意点**

15:25～16:05 **リチウムイオン電池電極の間欠塗工とスラリー分散および乾燥**

16:05～16:45 **ドライプロセスによるLIB電極製造の最前線**

17:00～18:30 ネットワーキング (希望者のみ)

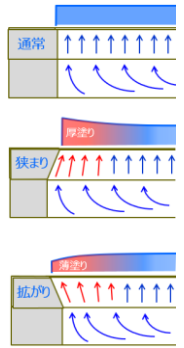
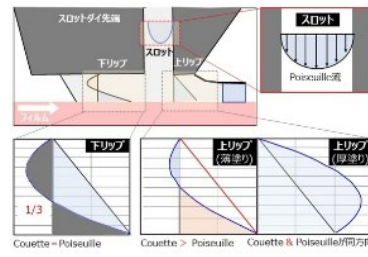
## 講師

浜本 伸夫 (AndanTEC/Roll To Roll研究会 代表)

<https://www.andantecodawara.com/profile-2>

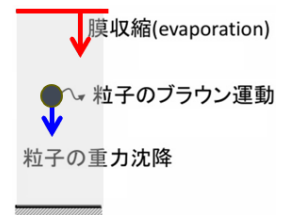
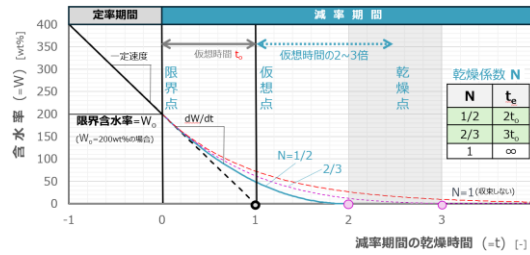
## 13:10~13:50 スロット塗工の膜厚・速度と製造の膜厚プロファイル調整

1. 薄層塗工(最小塗布量の簡易試算方法)
2. 厚塗り塗工(適正なダイリップ形状とギャップ設定)
3. 広幅ダイ設計(膜厚分布均一化する マニホールド~スロット)
4. エッジの厚み分布調整(シム形状最適化)



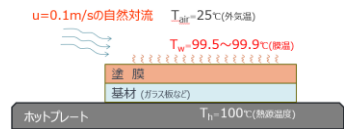
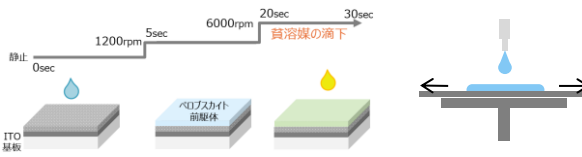
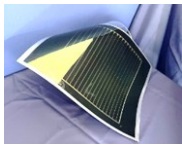
## 13:50~14:30 乾燥時間の考え方と品質に影響する膜内分布

1. 定率乾燥と減率乾燥
2. 熱風乾燥設備条件と乾燥速度
3. 近赤外線乾燥による底部乾燥促進
4. 分散液の乾燥 (皮張りと沈降による膜内分布)



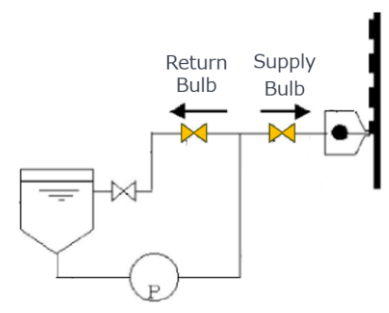
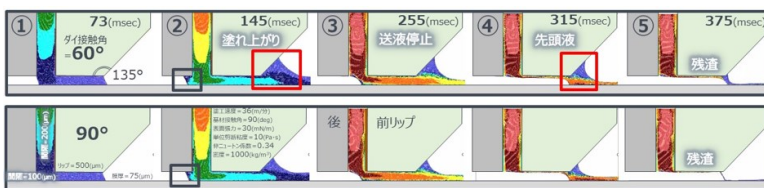
## 14:45~15:25 ペロブスカイト太陽電池 Roll To Roll化における塗工・乾燥の留意点

1. ペロブスカイト太陽電池の概要
2. 塗工の課題 (スピン塗工からスロット塗工へ; 薄層塗工と密閉化の両立)
3. 乾燥の課題 (実験条件の再現; 膜面の高温化)



## 15:25~16:05 リチウムイオン電池電極の間欠塗工とスラリー分散および乾燥

1. 間欠塗工の矩形プロファイル化技術 (2連バルブとギャップ制御)
2. 間欠塗工の数値解析最前線 (粒子法による非定常解析とリップ濡れの寄与)
3. 合剤の分散状態と乾燥状態の連成解析



## 16:05~16:45 ドライブプロセスによるLIB電極製造の最前線

1. ドライブプロセスの分類と特徴
2. 各工程技術の概説
3. ドライ方式の課題と現状

